

【日本教育カウンセリング学会からのお知らせ】

第19回の研究発表（福島）大会の発表申し込みの期限（7月1日）が近づいてきましたので、発表のお誘いを申し上げます。

「研究発表」となっているため、厳密な研究でないと発表にあたいしないと考えている会員も多いと思います。しかし、それは誤った認識です。学校等での教育実践を持ちより、交流することが最も大切なねらいです。そして、交流の際に、良い点や改善点を互いに助言し合うことでヒューマンリレーションを築き、支え合う仲間を得ることも大切なねらいです。

うまくいった実践はもちろんのこと、失敗だったと思う実践も歓迎です。どうすればよかったのか、今後、どんな工夫をすればいいかという前向きな検討を行い、スキルアップする機会にしたいと思います。國分先生の「育てるカウンセリング」の対象は、子どもだけでなく、教師も含まれます。

本学会は、教師たちも育ちあう学会でありたいと思います。

発表資料の提出は、7月22日でまだ余裕があります。まずは発表申し込みからはじめましょう。

皆様の発表を期待しております。

○10月29・30日 日本教育カウンセリング学会研究発表大会の詳細

<http://jsec.gr.jp/index.php?FrontPage>